





兵庫県三田市北東部にある高平地区は、南北に開けた穏やかな山間に羽束川が流れ、高平小学校区の14地区を範囲に、人口約2700人、高齢化率は4割を超える地域となっている。この高平地区を「住みたい・住み続けたい地域」にしていこうと、平成27年に住民有志によって設立されたのが、高平郷づくり協議会(会長・岡田秀紀さん)だ。

その活動の拠点となる、『コミュニティカフェ』「さとカフェ」を訪れる。同協議会の「さとカフェ部会」のスタッフを中心とする地域住民が運営し、本格的なドリップコーヒーをはじめ、地域で評判のパティシエが日替わりで焼いたケーキ、レストランシェフが作るカレーなど、こだわりのメニューが破格の値段で提供される。お客様の声から生まれたワインナーコーヒーや、高平産の干柿と柚子を使った「高平コーラ」などユニークな人気メニューも多い。

「かつて婦人会で使っていたいたコーヒーカップで出したところ、婦人会OBのお客さんから『それ、私が昔買ったカップだわ』と声をかけられ、ここは『地域のみんなの店』であることを実感した」と語るのは、さとカフェの立ち上げから10年にわたり部会長として担ってきた服部あかねさん。西宮市から移住しPTA活動を通じて地域と関わりを深め、同協議会の環境美化部会長を引き受ける。地域の居場所が課題になっていたことから、自分の得意分野を活かして新たに「さとカフェ部会」を立ち上げ、カフェを始めたこととなつた。

「楽しそうに活動している人が集まつてくる。出てきたアイデアは何でも受け止め、まずやってみることを大切にし



ている」と語る。高齢者に人気の歌声喫茶や百歳体操、子ども向けのお菓子教室、主婦シェフ、寺子屋、ライブ演奏などの多彩な取り組みはそんな積み重ねから育ってきた。「ここに携わる人が輝き出すのを見るのが嬉しい」と服部さん。その思いを引き継ぎ、昨年からカフェ部会長を務めるのが吉川由佳さん。尼崎市から高平に移住し、当初は子育てや人間関係への不安もあったそうだが、地域の人に支えられ、親戚が増えていくような感覚で暮らせるようになったという。料理が好きな吉川さんは、「主婦シェフ」をきっかけにさとカフェの運営に携わるようになり、新しい風を吹き込んでいる。

高平郷づくり協議会は現在、ふるさと再生、地域産業、健 康福祉、生活安全、交流・生涯学習、さとカフェ、高齢者支援の7部会と広報委員会で構成されている。顧問の入江さんは、「何かをやりたい人が自由に参加できる場をつくりたかった」と振り返る。発足当初にワーキングショップを開き、住民同士で高平の強みや弱み、将来への不安を出し合った。高齢者の居場所づくりといった課題と同時に、高平の地域資源の魅力も再確認され、その後の活動の基盤になつていった。

会長の岡田さんは、人口減少と空き家の増加という高平の現状を見ながら「高平を好きになってくれる人をどう増やすか」を考えている。まず高平に足を運んでもらうきっかけが必要と、農村体験などを通じて関係人口を増やし定住へとつなげてきた結果、10年間で約30人が移住している。「最初から住まなくとも、まず高平に来てもらい、住民と一緒に作業して、話をして、お互いが人として好きになれば地域も好きになってくれる」と岡田さんは語り、移住者が地域に波紋を起こし、人を呼び込む循環が生まれていけばと願う。

夕方になると、さとカフェは地域食堂「高平ダイニング」の場に変わる。吉川さんのアイデアをきっかけに昨年からはじ



まり、月1回のペースで食卓を共にする。この日も学校帰りの子どもたちが集まるなか、地域の大人と中学生ボランティアが一緒に夕食の準備を進めていた。中学生は「料理をしながら年齢の違う人と話せるのが楽しい。いろんな人と関わる場が将来も続いてほしい」と笑顔。地域の有志から寄せられた野菜を中心に献立を考えて調理し、18時からは盛り付け開始。ボランティアの中学生が本日のメニューを説明するとみんなで「いただきまーす！」。

この日は高平ダイニングと「井戸端会議」を同時に開催する初めての試みとなつた。井戸端会議とは、協議会発足と同時に高平住民は元より誰でも気軽にさとカフェに足を運んで、お茶とお菓子で月1回夜の2時間をワイワイガヤガヤと過ごす大人時間。

「子育て世代も参加しやすい形で、夕ご飯を食べた後に地域の話ができる」などを考えた吉川さんのアイデアだ。子どもから高齢者までが輪になり「高平の好きなところ」「地域がよくなるアイデア」などを語り合う。子どもたちからは「自然が多いのが良い」「近所の人がやさしい」といった声や、「買い物が不便」「地区に友だちが少ない」といった声もあつた。仕事を終えた親御さんも途中から参加し、高平を思うお互いの気持ちを共有していく。

晩秋の夜に冷え込みを感じるなか、集いの場で対話を重ねるさとカフェは熱気を呼びていく。高平の幸せを考える時間は、未来を担う子どもたちにも受け継がれていくことと思う。

【連絡先】高平郷づくり協議会(さとカフェ)

TEL : 079-569-0131

メール : takahirasatozukuri@gmail.com

(さとカフェ営業：月水金日10時～15時)

ホームページをご覧ください

